

**【資料 10】認定がん医療ネットワークナビゲーター
教育研修セミナー：Bセッション 群馬会場アンケート集計結果**

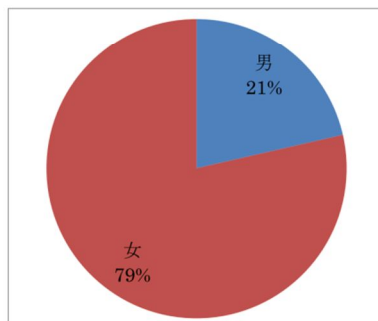
認定がん医療ネットワークナビゲーター研修会 アンケート集計 2016in 群馬

- 出席者数：14名
- 回収結果 回収数：14名 回収率：100
- 調査項目
 - *各項目については、回答なしや複数回答における回答があり、必ずしも回収総数と合致しないものがあります。
 - *実数はnとして掲載し、各比率はnを100%として算出しています。

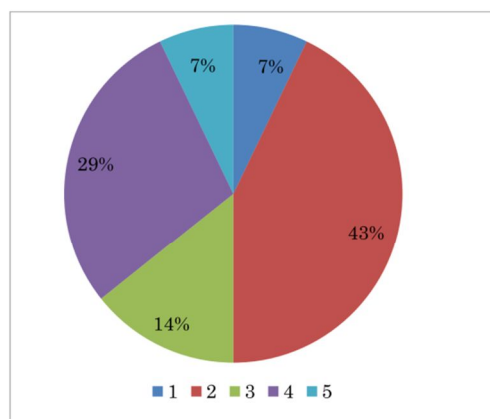
(pre)

I. まず、あなたご自身のことについてお伺いします。あてはまる番号に○をつけてください。

1.性別 1) 男 2) 女

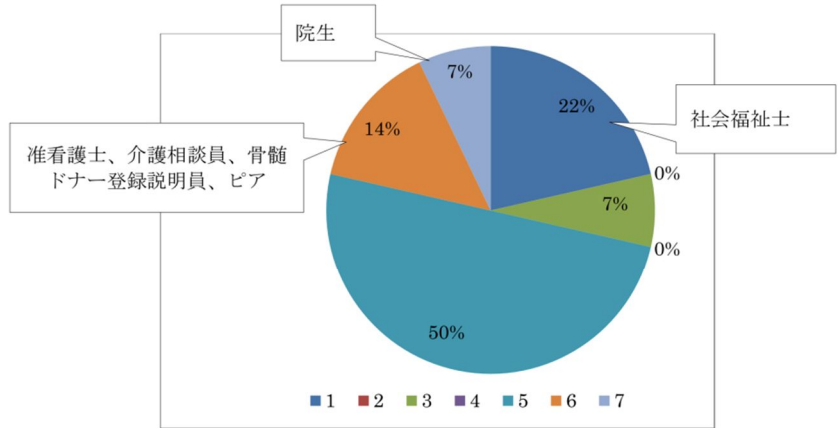


2. 年齢 1) 20-29歳 2) 30-39歳 3) 40-49歳 4) 50-59歳 5) 60歳以上



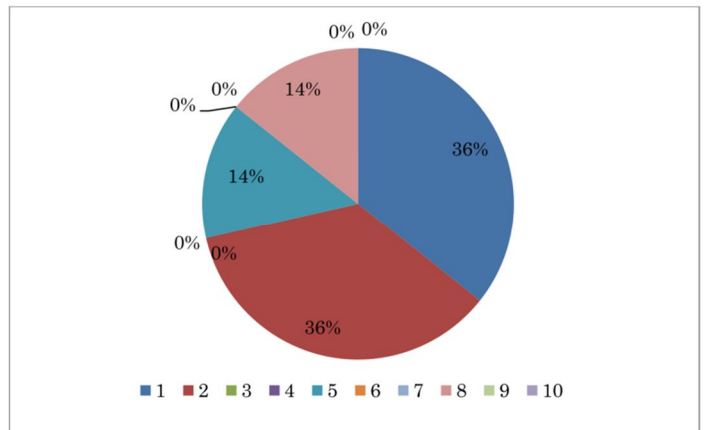
3. 背景

- 1) 福祉職（専門・認定資格があればその名称）
- 2) 看護師（専門・認定資格があればその名称）
- 3) 薬剤師（専門・認定資格があればその名称）
- 4) 心理職（専門・認定資格があればその名称）
- 5) 事務職
- 6) ピア
- 7) その他（）



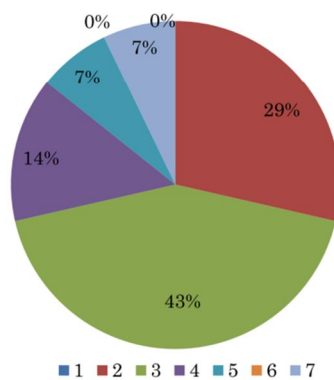
4. 所属施設

- 1) がん診療連携拠点病院
- 2) 病院（がん診療連携拠点病院以外）
- 3) 診療所
- 4) 訪問看護ステーション
- 5) 薬局
- 6) 地域包括支援センター
- 7) 介護福祉施設
- 8) 居宅介護支援事業所
- 9) 患者会
- 10) 患者支援団体



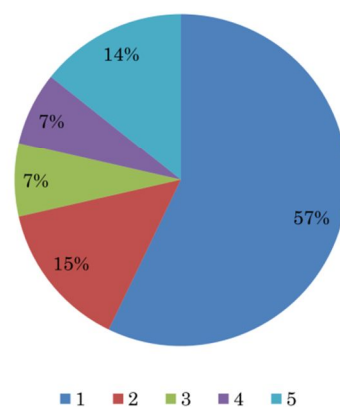
5. 上記所属施設での活動年数

- 1) 0 2) 2年未満 3) 2-4年未満 4) 4-6年未満 5) 6-8年未満
6) 8-10年未満 7) 10年以上



6. この一年間の活動のなかでがん患者の相談を受けた件数は何件ですか。

- 1) 0件 2) 1-9件 3) 10-49件 4) 50-99件 5) 100件以上



Ⅱ. がん患者相談支援に関する理解について伺います。該当するものを、それぞれ該当する番号 1 つに○をつけてください。

(1.あてはまらない 2.あまりあてはまらない 3.どちらともいえない 4.ややあてはまる 5.あてはまる)

- 1.基本的なコミュニケーションスキルについて理解している
- 2.相談場面における適切な態度を理解している
- 3.相談内容を的確に把握することの重要性を理解している
- 4.相談内容に応じた支援の方向性を示すことの重要性を理解している
- 5.認定がん医療ネットワークナビゲーターの役割について理解している

Ⅲ. がん患者の相談を受けることに対する自信について、それぞれ該当する番号 1 つに○をつけてください。

(1.全くそう思わない 2.あまりそう思わない 3.ある程度そう思う 4.かなりそう思う 5.非常にそう思う)

- 1.相談者と適切なコミュニケーションがとれている自信がある
- 2.相談場面における適切な態度をとれる自信がある
- 3.がん患者の相談を的確に把握できる自信がある
- 4.がん患者の相談に応じた支援の方向性を示すことができる自信がある
- 5.がん医療ネットワークナビゲーターとして活躍することに自信がある

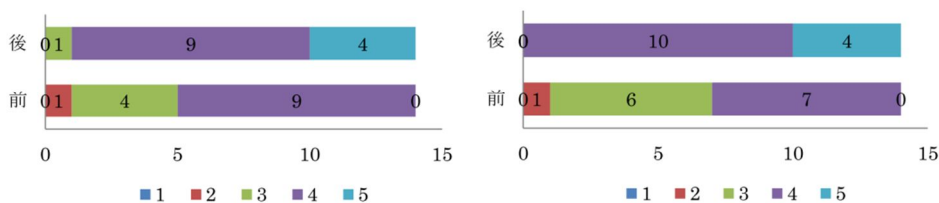
Ⅱ がん患者支援に関する理解について					Ⅲ がん患者の相談を受けることに対する自信について														
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5										
3	4	3	4	3	5	3	5	4	5	3	5	3	3	3	3	3	3	3	3
3	4	3	4	3	4	3	4	2	4	2	2	2	2	3	2	2	3	2	2
4	5	4	5	4	5	4	5	4	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
4	3	4	4	4	4	4	4	2	3	3	3	3	3	3	2	2	3	2	3
4	5	4	5	4	5	4	5	4	5	3	3	3	3	3	3	2	3	2	3
4	5	4	5	4	4	4	4	4	4	3	4	3	4	4	3	4	3	5	3
3	4	3	4	3	4	3	4	2	4	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3
4	4	3	4	4	4	3	4	4	5	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3
4	5	4	5	4	5	5	5	4	5	4	4	3	4	3	4	4	4	3	4
4	4	4	4	4	5	4	5	4	4	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2
4	4	4	4	5	5	5	5	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4
3	4	3	4	4	4	4	4	4	4	3	4	3	3	3	4	3	3	4	3
2	4	2	4	4	5	4	5	4	5	2	3	2	3	2	3	2	3	2	2
4	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	3	3	3	2	3	2	3	3	3

青がセミナー後のデータです

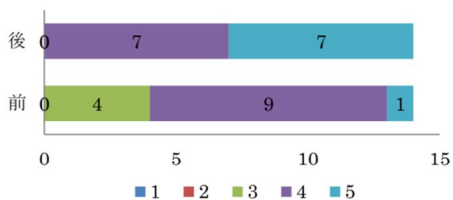
Ⅱ. がん患者相談支援に関する理解について伺います。該当するものを、それぞれ該当する番号 1 つに○をつけてください。

(1.あてはまらない 2.あまりあてはまらない 3.どちらともいえない 4.ややあてはまる 5.あてはまる)

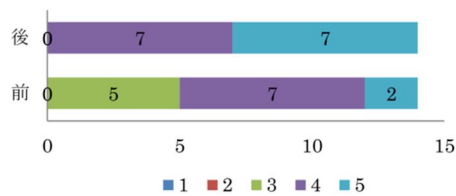
- 1.基本的なコミュニケーションスキルについて理解している
- 2.相談場面における適切な態度を理解している



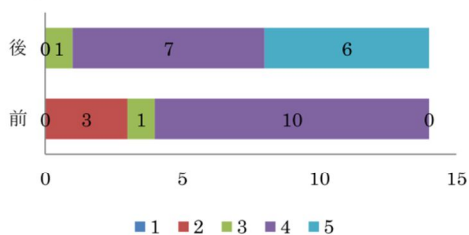
3. 相談内容を的確に把握することの重要性を理解している



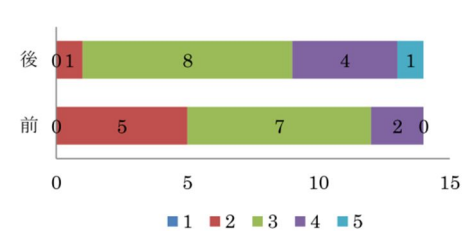
4. 相談内容に応じた支援の方向性を示すことの重要性を理解している



5. 認定がん医療ネットワークナビゲーターの役割について理解している



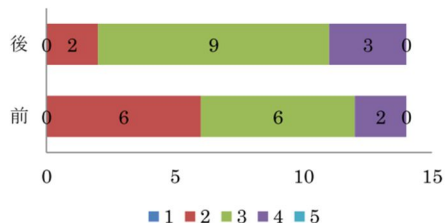
1. 相談者と適切なコミュニケーションがとれている自信がある



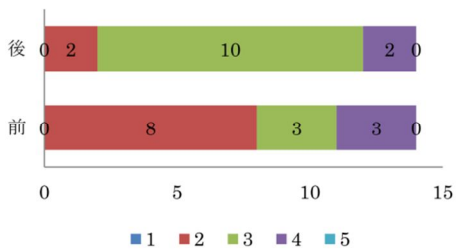
2. 相談場面における適切な態度をとれる自信がある



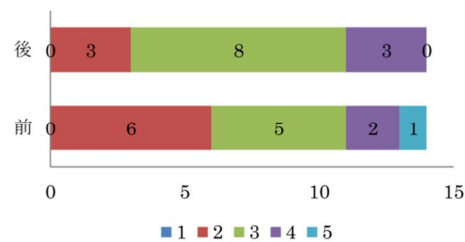
3. がん患者の相談を的確に把握できる自信がある



4. がん患者の相談に応じた支援の方向性を示すことができる自信がある



5. がん医療ネットワークナビゲーターとして活躍することに自信がある



IV. ナビゲーターの相談支援について、それぞれ該当する番号つに○をつけてください。

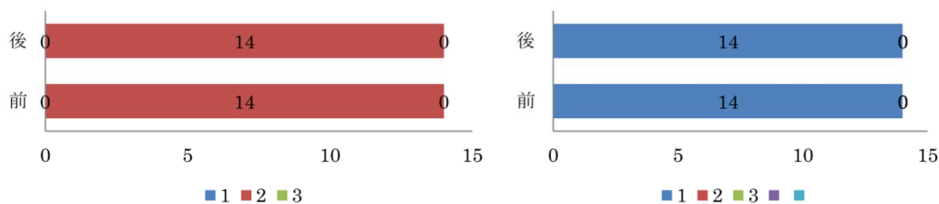
(1.正しい 2.間違っている 3.わからない)

1. ナビゲーターは、がん患者の家族からの相談は受け付けない
2. ナビゲーターは医療者とのよりよい関係づくりを支援する
3. 相談場面において、必ずしも自分の名前を名乗る必要はない
4. 話を聞くときは相手の目や顔を見る
5. 相談を受けている時は、沈黙が続かないよう会話を促す
6. 相談者の言動に対して否定しない
7. オープン・クエスチョンとは、Yes/No で答えられない質問のことである
8. 自分の知識が不十分な相談内容でも、責任を持って自分で判断する
9. 相談者の考えがナビゲーターの考えと違っていたら、考えを正す必要がある
10. 相談者の話を聞くときには、「相談内容の理解」と「感情の理解」の2点について理解することが重要である

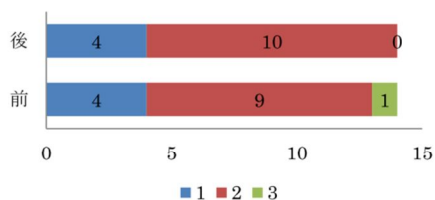
IVナビゲータの相談支援について																				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
2	2	1	1	2	2	1	1	2	2	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1
2	2	1	1	3	1	2	1	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2	2	1	1
2	2	1	1	1	2	1	1	2	2	1	1	1	1	2	2	1	2	1	1	
2	2	1	1	2	2	1	1	2	2	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1
2	2	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1
2	2	1	1	2	2	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	2	2	2	1	1
2	2	1	1	2	2	1	1	2	2	1	2	1	1	2	2	2	2	2	1	1
2	2	1	1	2	2	1	1	2	2	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1
2	2	1	1	2	2	1	1	2	2	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1
2	2	1	1	1	2	1	1	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2	2	1	1
2	2	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	2	1	2	2	2	2	2	1	1
2	2	1	1	2	1	1	1	2	2	1	1	2	2	2	2	2	2	2	1	1
2	2	1	1	2	2	1	1	2	2	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1

青がセミナー後のデータです。

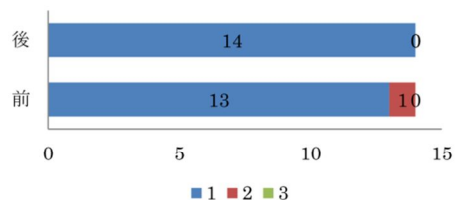
1. ナビゲーターは、がん患者の家族からの相談は受け付けない 2.ナビゲーターは医療者とのよりよい関係づくりを支援する



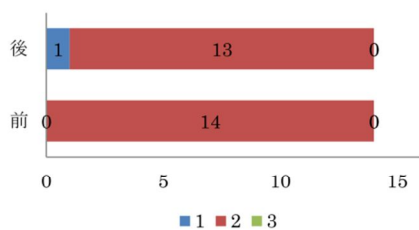
3.相談場面において、必ずしも自分の名前を名乗る必要はない



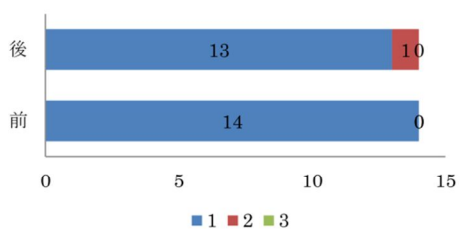
4.話を聞くときは相手の目や顔を見る



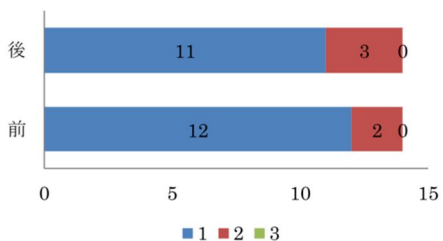
5.相談を受けている時は、沈黙が続かないよう会話を促す



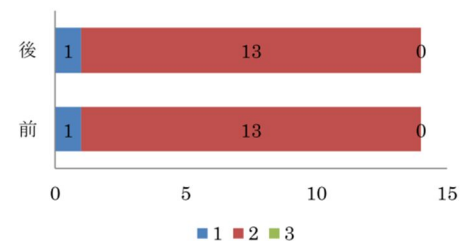
6.相談者の言動に対して否定しない



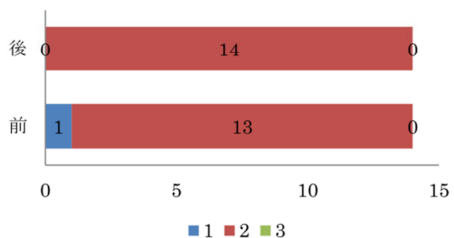
7.オープン・クエスチョンとは、Yes/Noで答えられない質問のことである



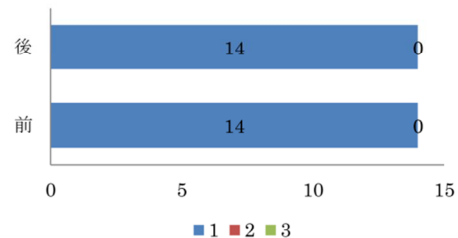
8.自分の知識が不十分な相談内容でも、責任を持って自分で判断する



9.相談者の考えがナビゲーターの考えと違っていたら、考えを正す必要がある



10.相談者の話を聞くときには、「相談内容の理解」と「感情の理解」の2点について理解することが重要である



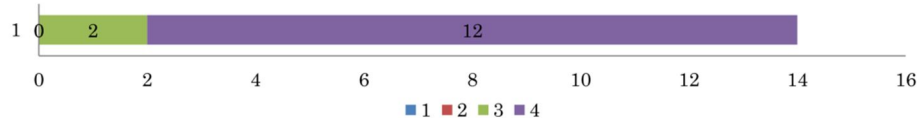
I. 今回の研修についてお伺いします。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。 (post)

1. 今回の研修は、ナビゲーターとしてのあなたの今後の活動に、どれくらい役に立つと感じましたか？

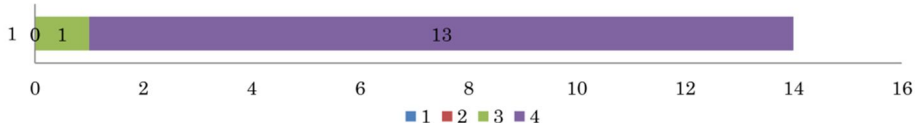
以下の各セッションとセッション全体についてお答えください。

(1) 役立たない 2) あまり役立たない 3) まあ役立つ 4) すごく役立つ

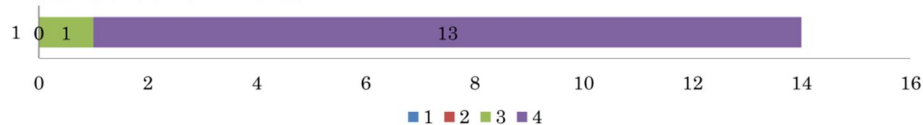
1-1 コミュニケーションスキル (講義)



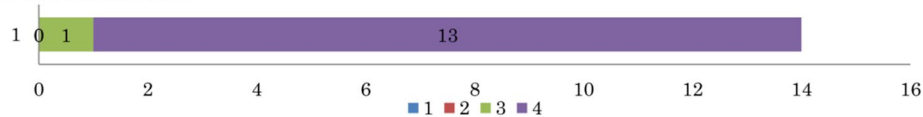
1-2 面談相談疑似体験 (ロールプレイ)



1-3 相談場面の検討 (グループ討論)

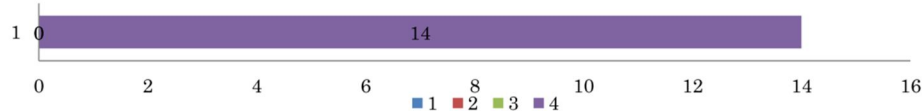


1-4 セッション全体として



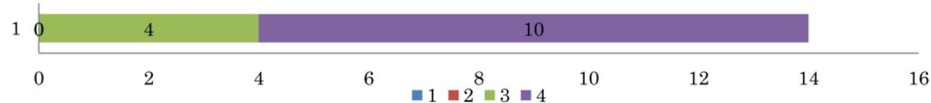
2. ファシリテーターやスタッフの働きはどうでしたか。

(1) よくなかった 2) あまりよくなかった 3) まあよかった 4) 非常によかった



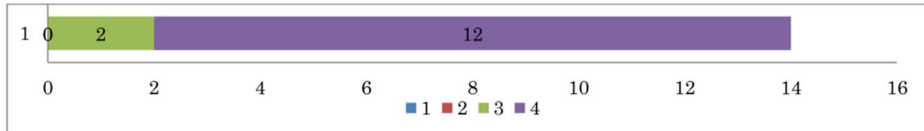
3. 同様の研修会が開催された場合、同じ立場の人に参加を勧めますか。

(1) 勧めない 2) あまり勧めない 3) まあ勧める 4) 必ず勧める



4. 今回の研修会に全体としてどれくらい満足していますか。

(1) 不満足 2) あまり満足していない 3) まあ満足 4) 満足



V. 今回の研修についてご意見・ご感想がございましたら、ご自由にご記入下さい。

- ・コミュニケーションについて、とても大切なことなのだあらためて感じました。日々の業務についてもつなげていきたいと思えます。
- ・相談業務の基本の傾聴を学べてよかったです。また、相談をどうきちんと受け、対応するを改めて勉強させて頂きました。
- ・日々のピアサポートに役立てたいと思います。講義ありがとうございました。
- ・ロールプレイで面談の受け方について見つめなおすことができてよかったです。
- ・研修の内容は非常に勉強になりました。また、同じグループの色々な職種の方とディスカッションができ、視野が広がりました。
- ・これだけで実習ができるのか不安が多くなりました。もう1回くらいセミナーがあった方がいいと思います。
- ・大変貴重な研修をありがとうございました。様々な職種の方と意見交換ができて大変良かったと思います。可能であれば、このような研修は何回か確実に身に着けられるよう回数を続けて頂ければ幸いです。
- ・普段仕事で患者さんとお話する機会は少なく、どう対応して良いか難しく感じました。相談内容を解決してあげるにはまだまだ勉強が必要だと感じました。今回参加させて頂き、色々な方と話せて楽しかったですし、優しく教えて頂き、勉強させて頂きました。ありがとうございました。
- ・自分とは違う立場の方からのお話や、対応の仕方を見て、聞くことができて、とてもよかったです。定期的にナビゲーター向けのセミナーがあると嬉しいと思いました。
- ・他職種の方が集まった研修だったため、色々な視点からの意見や考えを聞いて勉強になりました。ロールプレイをやる中で立場によっての感じ方があり、難しい状況もあったが、とても参考になりました。